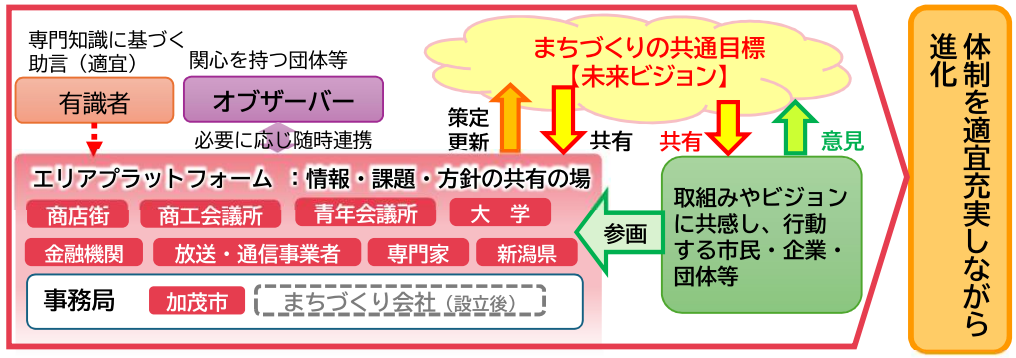
推進体制

- 未来ビジョンの実現に向けた情報・課題・方針の共有の場として令和６年３月に「加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォーム」を設立しました。
- エリアプラットフォームは、市民・企業・団体等の主体的なまちづくり活動をアシストし、サポートしていきます。



ロードマップ

- 10年後には、商店街の機能が今の社会のニーズに応えられるものになるとともに、商店街・加茂川・加茂山の魅力が一体となって「とっておきの日常」を楽しめるまちとなっています。

	短期（概ね3年後）	中期（概ね5年後）	長期（概ね10年後）
まち（商店街）	公共空間や遊休資産等を活用したイベントや賑わい活動が増加	飲食店や物販店など暮らしを支える生活サービスが充実	公共交通を利用してまちなかで過ごす観光客や来街者が増加
みず（加茂川）	新たなイベントなどにより、加茂川に行けば楽しめる機会が増加	加茂川で休んだり、佇んだり、遊んだりする環境が充実	四季を通じて、加茂川で多くの人が滞在
みどり（加茂山）	はじめて来た人でも加茂山を楽しめる案内や情報が充実	子ども連れの家族が自然を学びながら遊べる空間が充実	自然の神秘を感じられる滞在機能が充実し魅力的な景観を形成
つながり	まち・みず・みどりをめぐるような一体感を生む取組みが増加	まち・みず・みどりに愛着を持って魅力を高める活動が増加	１日の中でまち・みず・みどりの間を回遊する楽しみ方が定着

まちまるごと、みちのえき

●策定主体：加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォーム
・会員：加茂商工会議所／加茂市商店街協同組合／第四北越銀行加茂支店／加茂信用金庫／NST新潟総合テレビ／新潟県三条地域振興局／加茂青年会議所／新潟経営大学／NTT東日本新潟支店／加茂市（事務局）
・アドバイザー：株式会社connel 代表取締役 萩野　正和
新潟大学工学部工学科 准教授　松井　大輔
全国「道の駅」女性駅長会 会長　加藤　はと子
●作成協力：株式会社オリエンタルコンサルタンツ　（順不同）

資料５

加茂駅周辺まちなかエリア　未来ビジョン【概要版】

まちまるごと、みちのえき

日常がとっておきになる

加茂の魅力をまるごと体感・体験
情報発信

商店街、加茂山、加茂川のエリア全体がうるおい空間
憩い・休息

交流を生み、日常生活や地域コミュニティを支える
地域の連携

「みちのえき」には、「未知」や「益」という意味も込めています。

加茂のまちなかに詰まっているたくさんの可能性を花開かせ、賑わいや交流、消費といった利益や価値の創出を目指します。

これにより、このまちで過ごす、暮らす、働く時間を、「とっておきの日常」に仕立てていきます。

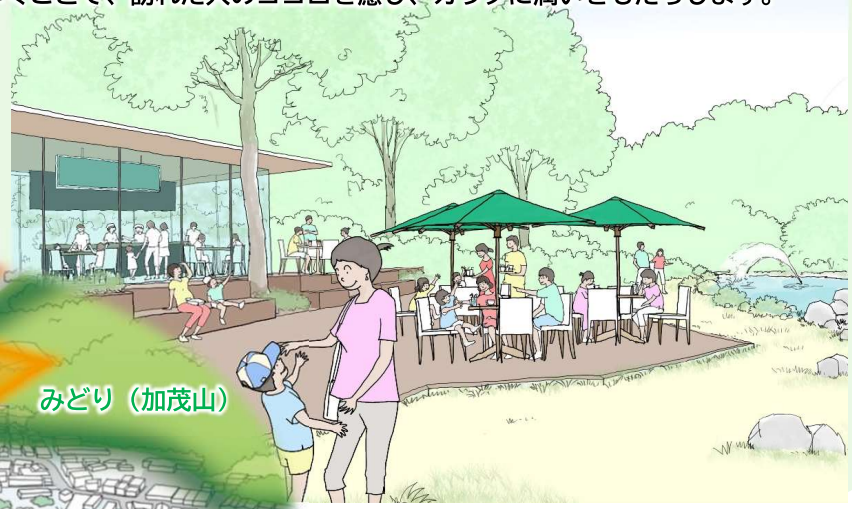
加茂駅周辺まちなかエリアの将来像

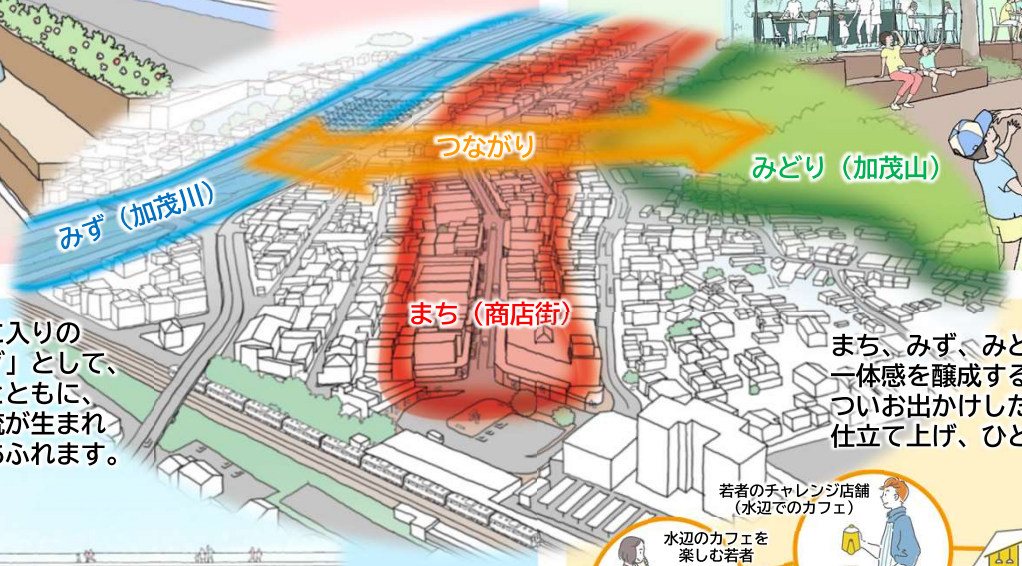
ま　ち（商店街）　ワンデイ STORE×EAT（ストリート）

これまで長く続いてきた商店街の持つ温かさや心地よさは受け継ぎながら、新たな価値観に合ったお店、ニーズをとらえた食べ物など、沢山の「いいね！」が詰まったストリート空間が、地域をめぐる元気の源となって豊かなまちの魅力を伝えます。

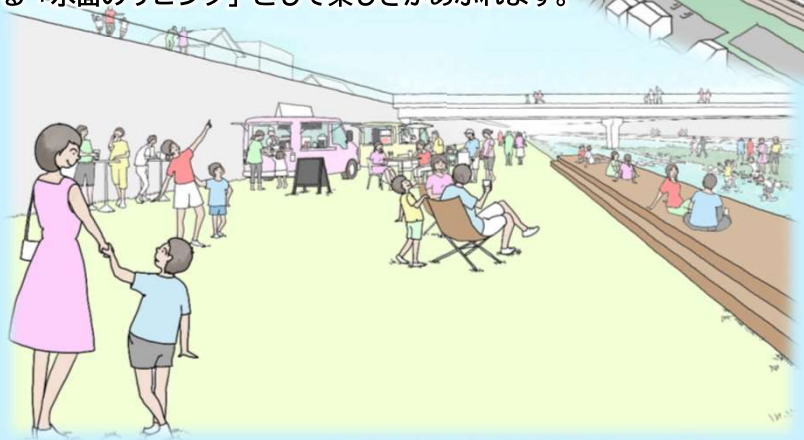
みどり（加茂山）　うらやまテラス

自然と歴史が一体となって風格を感じさせ、このまち自慢のおもてなし空間であるうらやまは、まちなかにいることを思わず忘れてしまうような没入体験の機会が充実していくことで、訪れた人のココロを癒し、カラダに潤いをもたらします。





水辺の多様な使い方が共存でき、お気に入りの過ごし方がシェアできる「皆のリビング」として、誰にとっても居心地の良い場所であるとともに、四季の変化や新たな人との出会い・交流が生まれる「水面のリビング」として楽しさがあふれます。



み　ず（加茂川）　みな(も)のリビング

まち、みず、みどりの魅力を市民が愛着を持って磨き上げ、一体感を醸成するような仕組み／仕掛けづくりを進めることで、ついお出かけしたくなる、選ばれる場所へと加茂のまちなかを仕立て上げ、ひと・もの・ことの好循環を創出します。

つ　な　が り　加茂市愛の醸し合い